

日フィリピンコールドチェーン物流ワークショップ 議事概要

〈コールドチェーン物流を支える物流機器や技術等の紹介〉

- DENBA JAPAN 株式会社、日通商事株式会社、日本フルーフ株式会社、日軽パネルシステム株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社前川製作所、株式会社 IHI 物流産業システムから、各社の物流機器等が紹介され、フィリピンの物流事業者から、日本企業の製品や技術に対する高い関心が示された。

〈コールドチェーン物流の構築に向けた支援策の紹介〉

- 環境省から、我が国の環境性能の高い物流関連機器の導入に向けた JCM 制度の概要及び ASEAN 各国における本制度の活用事例等について説明があった。
- JOIN から、投資事業の概要、ASEAN 各国における支援事例、投資までのプロセス等について説明があった。

〈コールドチェーン物流サービスの標準化の重要性〉

- 国土交通省から、コールドチェーン物流サービスの標準化の意義、関連規格の概要、及び認証体制の整備に向けた取組、ISO/TC315 における取組等について説明し、フィリピンの物流事業者から、コールドチェーン物流サービス規格の ISO 化に関して、フィリピンとしてもサービスレベルの向上につながる取組として高い期待が寄せられた。

〈フィリピンにおけるコールドチェーン物流サービス〉

- フィリピンコールドチェーン協会から、フィリピンにおけるコールドチェーン物流サービスの現状について説明があり、今後フィリピンでは冷蔵・冷凍食品の需要の増加に伴い、コールドチェーン産業が大幅に成長する見通しであるとの認識が示された。